

大野

大野小学校 学校だより
第12号
令和3年10月18日(月)
校長 伊東 敏勝

【教育目標】 ・かしこく ・やさしく ・たくましく

◇ 今年度の重点目標「進んで行動しよう 友だちのよさに学ぼう」 【笑顔あふれる大野小】

先週は夏に戻ったような暑い日もありましたが、今週は秋らしい日となり、トンボもたくさん見られます。山の木々も色づき

始め、紅葉の季節へと移っています。学校では今月末の大野祭へ向けて、各学年とも練習を進めているところです。また、来月の持久走記録会へ向けて、登校後や業間に走る練習も行っています。



全校集会 表彰伝達



11日(月)に全校集会を行い、相馬市発明展で相馬市商工会議所会頭賞を受けた6年生の加藤(瑠)さんをはじめ、理科作品展など、夏休みの作品入賞者に表彰状、記念品の伝達をしました。おめでとうございます。

☆速報☆

福島県児童作文コンクール相馬地区審査会において、2年生の松本 さんが特選、1年生の四栗 さんが入選に選ばれました。おめでとうございます。

校内陸上記録会



15日(金)に、12日から延期となった校内陸上記録会を行いました。今年もコロナのため中止となった相新体育大会に変わって、5, 6年生が自己ベスト、さらには、2年前の相新体育大会の入賞記録を目指して挑みました。2年前の優勝、入賞を上回る記録も出ました。



絵本の読み聞かせ



今年度も地域の西村さんと布施さんのボランティアによる読み聞かせを行っていただいております。ほんとにありがとうございます。

研究公開

平成元年度より相馬地方小学校教育研究会の社会科の指定を受けて、授業の研究を行ってきました。8日（金）には、3年間の成果を公開して、会員の先生方、指導の先生と研究会を行いました。



この日は原田先生が授業を行いました。4年生は天明の飢饉を救うために富田高慶さんが住民に教えた二宮仕法について調べ、グループ内で出し合い、まとめていきました。知らない先生方に見られて緊張しているように見えたが、一生懸命学習に取り組み、参観の先生方からおほめの言葉を多くいただきました。

二宮仕法学習



4年生は、授業で学んだ相馬の二宮仕法について、バスに乗って現地学習を行いました。講師は相馬郷土研究会の渡邊さんです。あいにくの雨で、愛宕山や堤は足元が悪く、バスからの見学となりましたが、ゆかりの地を巡りました。紙芝居も読んでいただきました。



まち探検発表会



2年生は、町たんけんでは訪問したところで、取材したことを模造紙にまとめて、発表会を行いました。自分たちで質問を考え、実際に訪問して取材し、グループで協力してまとめて、発表しようという一連の学習ができました。

バケツ稲の刈りとり



5年生は、JAの方の指導でバケツ稲の刈り取りを行いました。カマで刈り取り、足踏みの機械で、脱穀ともみすりの作業も行いました。米作りの学習もこれからまとめの段階に入ります。

大野祭について

今年の大野祭は、次のように学年ごとに体育館で発表を行います。

- 学年ごとに入れ替え、消毒を行います。
- 保護者の方の入場は、2名までです。
- 他の学年の発表は、教室等にてLIVE配信で鑑賞します。
- 保護者の方へもライブ配信（限定配信）を行います。